

## はじめに

はじめまして。2017年度ゼミ生の佐伯奈々です。ここではゼミの雰囲気や合同ゼミの内容を中心に、少しではありますがご紹介したいと思います。どのゼミに入ろうか迷っている2年生にも参考になれば幸いです。

## ゼミの雰囲気

今年度の申ゼミは、法律学科5名、消費情報環境法学科5名の計10名が所属しています。雰囲気としてはメリハリがあり、学生も10名という人数のため距離が縮めやすいです。担当してくださる申先生は、私が2年次に授業を受けた際厳しい方だと思っていたのですが、厳しいだけでなくゼミというのが学生にとってより良い場になるよう学生の声を聞き、親身になってくださる方です。そして、ゼミというものの特徴だと思うのですが、通常の授業に比べて能動的な学びの場です。ほぼ毎年参加している合同ゼミについても後ほど記述しますが、「自ら考え、それを相手に分かりやすく簡潔に伝える」という実践するには案外難しいことを経験として積むことができます。

## 合同ゼミについて

今年度も10月末に福岡にて西南学院大学、福岡大学、同志社大学、学習院大学、明治学院大学の5大学の国際私法ゼミが集まり討論会を行いました。家族法分野か財産法分野のどちらかを選択し、出題された問題について報告する班、他大学に質問をする班に分かれて討論をしました。準備期間は10名とはいえ授業の合間を縫って集まるのは大変でしたが、ゼミ生同士がしっかりと向き合えた時間でした。当日は張り詰めた空気の中、限られた時間内で準備してきたものを披露する場は貴重なもので、とてもいい経験となりました。また、討論会の後は他大学と懇親会もあり、討論会の雰囲気とは打って変わって他大学の学生と交流できるのも合同ゼミの良さだと思います。翌日には福岡観光し、美味しいものも沢山食べて帰れます。

## 最後に

国際私法は、身近に起こりうる可能性のある問題を扱います。国際化が進む中で、国際私法というものをもっと知る人が増えたらいいなと思います。最初は国際私法の仕組みに慣れず理解に時間がかかりましたが、ゼミ生が同じスタートラインから学んでいけるので、ゼミ選びに迷っている2年生も安心してください。ゼミは学ぶこと以外に、他学科の人とも輪を広げられ、先生とも沢山話す機会を得られます。2年生は是非自分に合ったゼミを探してみてください。